

岐阜県立郡上高等学校

学 校 長 服 部 弘 幸

学校住所 郡上市八幡町小野 9 7 0 電話 0575-65-3178

1 会議の名称 平成29年度岐阜県立郡上高等学校評議員会（第1回）

2 会議の構成 委 員 猪島 慎介 (社)郡上青年会議所 理事長
小林与志夫 会社顧問 (株) 三栄水栓製作所
中山 紀子 主婦
羽田野修司 会社役員 (株) アールド
森田 明子 主婦

(委員名は五十音順)

外部助言者	野島 征夫	岐阜県議会議員
学 校 側	長尾 実	PTA会長
	服部 弘幸	校 長
	藤田 孝之	教 頭
	伊藤 力	〃
	林 英和	事務部長
	大野 達道	教務部長
	村瀬 智泰	生徒指導部長
	安藤 一太	進路指導部長
	辻 祥平	普通科長
	和田かおり	総合学科長
	佐藤 康成	農 場 長

3 会議の目的 学校の方針と重点や学校運営などについて、地域住民代表や関係機関代表から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、「学校・地域・保護者が三位一体となって生徒を育てる開かれた学校」づくりを推進する。

4 会議の開催 平成29年6月15日(木) 13:30~15:40 郡上高等学校 校長室
(5 限途中 13:35~14:15 : 授業参観)
委員5人、外部助言者1人と学校側11人が出席

5 会議の概要

- (1) 学校評議員の委嘱と校長挨拶
- (2) 授業見学

(3) 教育方針と重点などの説明

- ・方針と重点及び学校経営計画（マニフェスト）の説明
- ・各分掌（教務部、生徒指導部、進路指導部、普通科、総合学科、農業科）からの説明

(4) 協議

テーマ：「授業見学を踏まえての学校への提言等」について
「方針と重点及びマニフェストなどを踏まえての学校への提言等」について
「お気づきのことを踏まえての学校への提言等」について

【感想・意見等】

- 意見 1 若い先生が多く情熱が感じられる。一方的な授業ではなく、生徒とキャッチボールしながらの授業展開で生き生きと授業に取り組んでいる。
- 意見 2 自分の時代より様々な面でしっかりしている。少人数で授業を実施しているクラスが多く、きめ細やかな指導ができています。「なりたい自分になる」と思える生徒を育ててもらいたい。
- 意見 3 郡上の医療を考えると、ぜひ医学部に進学する生徒を奨学金等でサポートし、地元に戻って医療を充実させてくれる人材を育成してもらいたい。以前、郡上高校の家庭クラブに「空き缶コンロの作り方」のビデオを作成してもらい、講習会で利用させていただいておりありがたい。
- 意見 4 能動的な授業で、生徒も大変まじめに取り組んでおり感心した。大学はゴールではなく、あくまでも通過点であることを理解させるためにも、様々な職種のOB・OGの特別講義を計画してはどうかと思う。
- 意見 5 大きな声で清々しい挨拶ができるのは郡上高校の教育のたまものである。進路を含めて総合学科の位置づけがはっきりしない部分があるので、事前の情報発信やネット等で中学生やその保護者にわかりやすい説明をしていく必要がある。
- 意見 6 美並辺りの中学生は、関方面と郡上方面に半々に分かれて進学する。郡上高校には礼儀正しく、部活動や勉強も頑張り、伸びしろの大きい生徒が多い。PTAとして子どもの将来に対する保護者側の意識を高めていくことも考えていきたい。
- 意見 7 2・3年生は特によく学び、成長していることが伺われた。やはり大切なのは教育に対する先生方の熱い心であり、それが学校の大きな発展につながっている。また、少子化対策では、東濃地域のように地元を持ち家を作り通勤する人が増えてくるように、環境面での意識改革をしていくことも大切である。

【連絡事項等】

学校側 1 今年度の大きな環境整備事業として、総合学科棟と武道場の改修工事がある。
9月上旬から工事が始まり、3月下旬には完成予定である。

学校側 2 来年2月に第2回評議員会を実施し、総合学科と農業科の課題研究発表会を観ていただく。それまでも、たくさん学校の行事を行うので都合が良ければぜひ参加していただき、様々なご意見を頂戴したい。

6 会議のまとめ

「やり抜く力の育成」、「自ら考え行動する生徒の育成」、「地域に社会貢献する生徒の育成」、「危機管理を意識した教師の団結力」の4つの教育指導の重点を基にして教育活動していくことを理解していただくとともに、郡上高等学校の現状を高く評価していただいた。反面、いくつかの指摘事項もあり、できるところから早急に対応していきたい。今後迫り来る少子化の波に対しても、生徒に「なりたい自分になる」という意識を持たせることができ、進学や部活動において郡上で成果が出せる学校を目指していきたい。